



自由民主党 中野敏浩 3
プラスチックごみ分別徹底



問 ペットボトルやプラスチック製容器包装の一層のリサイクルを進めるために分別の徹底が重要と考えるが、市の考えを伺う。

にしながら、分かりやすい分別方法の表現等について検討していきたいと考えている。

答 環境部長 市民には、ごみの排出の際に分別をお願いしているが、家庭ごみの分け方・出し方の冊子を見ても、分別の基準が難しいとの意見もあるため、他自治体を参考

また、分別時の不適物のさらなる混入防止、より一層のリサイクルの推進を図るため、引き続き分別の重要性を伝えていきたいと考えている。

問 プラスチックごみ問題



自由民主党 小高浩行 4
山田小通学路に歩道橋を



問 200人以上の山田小学校の児童が渡る、ハンバーガーショップ前の4車線道路の横断歩道への歩道橋設置の考えを問う。

置することができるとされている。

答 建設部長 立体横断施設技術基準によると、信号機が設置されている交差点においては、横断者が著しく多いことや、幅員が広く横断に時間を要するなど、危険が予想される場合には歩道橋を設

この交差点への歩道橋の設置については、道路管理者である川越県土整備事務所と歩道橋設置の必要性などについて協議していききたいと考えている。

問 4車線道路と通学路

問 道路計画と用地買収



自由民主党 中原秀文 5
断水への備えと対策の周知



問 自然災害による断水リスクやマンションにおける断水リスクに加え、突発的な断水時の対策などの上下水道局だよりを通じた周知の考え方を問う。

える。また、受水槽設備等が設置されているマンション等では、設備の故障による断水が生じるため、管理会社において、定期的に設備の点検を実施してもらい、住人へ緊急時の連絡先等を周知することも大切と考える。

答 上下水道局長 災害等による断水の対策は、日頃からの備えが重要であり、風呂の残り湯をトイレの水等に使用することや、ペットボトルの水を保管することは有効と考

これらの対策は、ホームページや上下水道局だより等で周知する。

問 断水への備えと対策



無所属 真美子 6
個人情報保護制度の今後は



問 令和3年の個人情報保護法の改正に伴い、自治体の個人情報保護条例も大幅な見直しが行われている。新制度の運用について本市の考えを問う。

個人情報を取り扱うことについての重要性は変わらないものである。今後も引き続き、個人情報の適正な運用に努めていく。

答 総務部長 社会全体のデジタル化が進む中、法で個人情報保護制度の全国的な共通ルールが設定され、個人情報の保護とデータ流通の両立が図られるところであるが、個

改正個人情報保護法
広報戦略のあり方



公明党 嶋田弘二 7
アレルギー疾患への対応



問 アレルギー疾患を持つた園児への公立保育園における今後の対応について伺う。

対応食の調理、専用の食器やトレーによる配膳、エビペンの使用が想定される児童への対応訓練等を実施している。

答 こども未来部長 アレルギー対応の手引に基づき、食物アレルギーに関する家庭と保育園の綿密な情報共有と職員間の共通理解、献立表についての保護者によるアレルギー食材の確認、複数の調理従事者によるアレルギー

今後、定期的確認し、調理から食事の提供、食後の体管理まで細心の注意を払いながら、アレルギー疾患を持った園児に対応する。

問 アレルギー疾患の対応



公明党 中村文明 8
3歳児検診で屈折検査を



問 屈折検査を導入することで弱視のリスクの早期発見が可能であるのなら、一日も早く実施していくべきである。検査開始時期について市の考えを問う。

適切な治療につなげることは大変重要と考えている。

答 粟原副市長 屈折検査は、網膜上に正しく焦点を結んでいるかを検査することで、弱視のリスクの有無が分かるとされている。弱視の可能性をできるだけ早期に発見し、

そこで、本市では、本年度中の実施に向け、現在、実施の流れを確認しながら、協力してもらう関係機関との調整を進めているところであるが、可能な限り早急に開始できるように進めていく。

問 子どもたちの健康